

## 高齢者が狙われている！「掛軸」の電話勧誘にご注意！

高齢者が「全国であなたが選ばれた」などと電話で勧誘され、40万円近くの掛軸を契約させられるトラブルが増えている。

掛軸に関する相談は増加傾向にあり、2008年度には294件（前年度の約1.3倍）寄せられた。そのうち契約者の年齢が80歳以上の相談は156件あり、契約者の平均年齢も78.6歳と非常に高い。

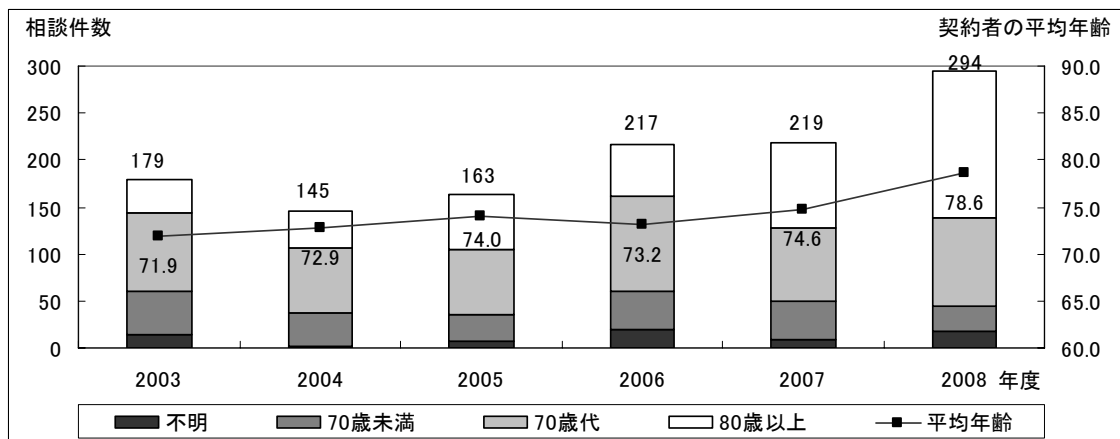
相談事例をみると、「有名な寺院の高僧の直筆」とのことだったが、寺院に確認したところ、そのような事実はないと言われた」といった虚偽の説明や、消費者が断ると「罰が当たる」と脅す、さらには判断不十分者に契約させるなど、販売方法に問題があるケースが多い。

そこで、掛軸に関する相談の概要や相談事例を紹介し、消費者に注意を呼びかける。

## 1. PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）にみる相談の概要

※データは2009年4月末日までの登録分。

## (1) 掛軸に関する相談件数と契約者の平均年齢の推移



## (2) 掛軸に関する相談の特徴

掛軸に関する相談（2008年度294件）の傾向について、主な特徴をまとめた。

- ・契約者の性別をみると、約75%が女性であった。また、契約者の年齢は70歳代が94件（34.1%）、80歳以上が156件（56.5%）であった。
- ・販売方法は、電話勧誘販売が194件（68.1%）と多かった。
- ・最も多い契約金額は39万9000円（94件）であった。
- ・認知症などの理由によって十分な判断ができない者が契約させられているケースは50件（17.0%）あった。

## 2. 主な相談事例

### <事例1>

「掛軸の購入者として市内で2名選ばれた」と電話があった。年金暮らしで払えないと断ったが「もう一人も年金暮らしだが支払っている」と言われた。断って電話を切ったのに後日、封書が送られてきた。不安だったので放置していたら業者から電話があり、開封し契約書に名前を書くように言われた。「書くまでは電話を切らない」と言われたので仕方なく書いた。どうしたらよいか。(2008年6月相談受付、80歳代・女性・静岡県)

### <事例2>

以前から、カレンダーなどを勧める電話があり、買ったこともある。その業者と同じ業者か分からないが、40万円近い高額な掛軸を勧める電話があった。「いらない」と断ったが、「断ると死ぬ」と脅され不安になり、承諾してしまった。書類も届いたが目が不自由なので内容は判らない。高額で不必要な商品なので解約したい。(2008年7月相談受付、80歳代・女性・秋田県)

### <事例3>

個人名で電話があり、有名なお寺の大僧正直筆の掛軸を勧められた。「大勢の人の中からあなたが選ばれた」「購入すると死後幸せになれる」などと長時間勧誘され、承諾してしまった。後で不審に思い、そのお寺に確認すると「事実無根」とのことだった。業者に断りの電話を入れたが、掛軸を数日後に送ると言われた。高額であり、必要ないのでやめたい。(2008年9月相談受付、70歳代・女性・山形県)

## 3. 消費者へのアドバイス

### (1) 家族や近所で気を付ける

高齢者を狙った悪質な勧誘が目立つので、家族や近所など周囲の人が日頃から気を付けること。

### (2) 電話がかかってきたら、きっぱり断る

あいまいな返事はトラブルのもと。必要ないのであれば「契約しません」ときっぱり断ること。

電話勧誘販売の場合、消費者が断っているにもかかわらず、業者が引き続き勧誘することは法律（特定商取引に関する法律）で禁止されている。

### (3) 契約してしまったら、すぐに相談する

断りきれずに契約してしまったら、家族や消費生活センターにすぐに相談すること。

電話勧誘販売の場合、契約書を受取った日から8日間は、クーリング・オフにより無条件で契約を解除することが可能である。

**電話勧誘販売でトラブルになったら、すぐにお近くの消費生活センターにご相談ください。**